

令和6年度 学校経営計画書

岡山県立高梁高等学校

○本校のミッション（使命、存在意義）

幅広い知識と教養を培う複数学科を有する高校として、多様な進路希望に応えるとともに、地域等と連携した課題解決型学習等の推進により、社会の変化に対応する力を高める教育活動を通して、社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。

○学校教育目標 志高く自らの可能性に挑戦し続け、社会でグローバルに活躍する人を育てる

○学校内外の環境分析

- 1 校 内
 - ・高梁市で最も古い中等教育機関で、備北地区の拠点校として地域の期待に応えている。
 - ・普通科と家政科を併設し、多様な活動が相乗効果を上げている。
 - ・単位制を活かした個に応じたきめ細かな教育で、生徒の能力を伸ばし進路実現に結びつけている。
 - ・生徒は、素直で真面目であり、様々な可能性をもっている。
 - ・生徒は、進学から就職まで幅広い進路希望をもっている。
- 2 校 外
 - ・歴史と文化が薫る高梁市、備中松山城の御根小屋跡に建ち、全国屈指の恵まれた環境にある。
 - ・4年制大学のある学園文化都市で、地域や人のつながりがあり、学びの場が充実している。
 - ・外国人居住率が高く、多文化共生社会の実現が求められている。
 - ・地域に同窓生が多く、さまざまな面で支援を得られる。
 - ・人口減少・少子高齢化が続き、中学校卒業生数が減少している。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

【実現したい学校の姿】（令和6年度策定）

生徒を主語にした学びで、未来を拓く人を育てる学校

- 1 個別最適な学びを進化させ、個性と可能性を最大限に伸ばしている。
- 2 ICTを活用した文理横断的・探究的な学びが充実している。
- 3 キャリア探究プログラムを通して、高い志を育み、より良い社会をつくる人を育てている。
- 4 地域や世界をフィールドに、本物と出会いさまざまな人々とつながる機会がある。
- 5 生徒が主役で、文武不岐を実践し一歩前に踏み出す生徒たちを支援している。
- 6 充実した高校生活を送れる、安心・安全で快適な学習環境がある。
- 7 学校から地域、地域から学校へと、双方向に開かれた学校が実現している。
- 8 教職員が対話を通して協働し、PDCAサイクルが機能する「学習する学校」である。

○本年度の具体的な学校経営目標

- 1 組織的な学力向上施策
 - ① 資質・能力を育成するR-PDCAサイクルの実践
- 2 キャリア探究プログラムの深化
 - ② 系統的なキャリア探究プログラムの構築
 - ③ ICTを活用した文理横断的・探究的な学びの促進
 - ④ 難関大・ブロック大へ向けた指導の充実
- 3 ポストコロナのグローバル教育の充実
 - ⑤ 国際交流プログラムの進化
- 4 安心・安全で快適な学習環境の確立
 - ⑥ 初期指導の充実
 - ⑦ 教育相談体制の確立
- 5 学校からの情報発信の進化
 - ⑧ 戦略的かつ効果的な広報活動による生徒募集
 - ⑨ 保護者の学校理解の促進

○国・県事業

- (国) 高等学校DX加速化推進事業 (DXハイスクール)
(県) おかやま高校生地域未来創造事業 (令和6年度)